



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 日本プリメックス株式会社 上場取引所 東
コード番号 2795 URL <https://www.primex.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)中川 善司
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)真岡 厚史 (TEL) 03(3750)1234
定時株主総会開催予定日 2023年6月26日 配当支払開始予定日 2023年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2023年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	6,172	5.0	522	10.6	634	△1.6	396	△4.8
2022年3月期	5,876	13.3	472	50.6	644	68.3	416	74.2

(注) 包括利益 2023年3月期 481百万円(22.0%) 2022年3月期 394百万円(2.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	75.36	—	5.9	7.1	8.5
2022年3月期	79.15	—	6.6	7.7	8.0

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 — 百万円 2022年3月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	9,183	6,869	74.8	1,305.30
2022年3月期	8,703	6,493	74.6	1,233.85

(参考) 自己資本 2023年3月期 6,869百万円 2022年3月期 6,493百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	307	△1,662	△136	1,035
2022年3月期	256	298	△142	2,447

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年3月期	—	0 00	—	20 00	20 00	105	25.3	1.6
2023年3月期	—	0 00	—	20 00	20 00	105	26.5	1.5
2024年3月期(予想)	—	0 00	—	20 00	20 00	—	—	—

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	0.5	540	3.4	640	0.8	400	0.9	76.01

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	5,523,592 株	2022年3月期	5,523,592 株
② 期末自己株式数	2023年3月期	260,802 株	2022年3月期	260,802 株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	5,262,790 株	2022年3月期	5,262,790 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	6,161	5.0	496	18.9	627	3.3	390	△3.2
2022年3月期	5,867	13.3	417	54.7	607	70.5	403	80.5

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期	74	21	—	—
2022年3月期	76	69	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2023年3月期	8,740		6,633		75.9	1,260	54	
2022年3月期	8,304		6,264		75.4	1,190	24	

(参考) 自己資本 2023年3月期 6,633百万円 2022年3月期 6,264百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、決算短信（添付資料）「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度は光熱費や物流コスト増、輸入原材料価格の上昇が食料品、生活必需品の物価上昇を招いているものの、中国のゼロコロナ政策解除に伴う経済の上振れ期待や米国経済の底堅さを背景とした世界経済の安定化が期待され、国内ではコロナによる非接触の自動精算機向けや医療機器向け製品の需要増や、長期間のコロナ禍生活の日常化により消費が拡大傾向となり、コロナの影響が徐々に薄れていくことによる飲食業・小売業・サービス業を中心とした設備投資の復活により当社の受注も徐々に拡大傾向となりました。

売上高は、61億72百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

営業利益は、5億22百万円（前年同期比10.6%増）となりました。

経常利益は、主に為替差益が前年同期に比較して63百万円減少したことにより、6億34百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

この結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、3億96百万円（前年同期比4.8%減）となりました。なお、商品群別業績では、次のとおりであります。

当連結会計年度における商品群別売上は、

ミニプリンタメカニズムが1億62百万円（前年同期比5.5%増）。

ケース入りミニプリンタの売上高は32億63百万円（前年同期比0.1%増）。

ミニプリンタ関連商品は10億80百万円（前年同期比21.9%増）。

消耗品は4億56百万円（前年同期比3.5%増）。

大型プリンタは1億17百万円（前年同期比1.1%増）。

その他は10億92百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債および純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.5%増加し、70億55百万円となりました。これは、主として現金及び預金が2億30百万円増加、商品及び製品が2億23百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.6%増加し、21億28百万円となりました。これは、主として投資有価証券が87百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.5%増加し、91億83百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.0%増加し、18億61百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が5億22百万円減少し、電子記録債務が6億21百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8.1%増加し、4億52百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて4.7%増加し、23億14百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.8%増加し、68億69百万円となりました。これは主として利益剰余金が2億91百万円増加、その他有価証券評価差額金が84百万円増加したことによります。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べて71円45銭増加し、1,305円30銭となりました。また、自己資本比率は、前連結会計年度末の74.6%から74.8%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、(以下「資金」という。)前連結会計年度に比べ14億12百万円減少し10億35百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によって獲得した資金は、3億7百万円(前年同期2億56百万円)となりました。これは主として税金等調整前当期純利益の計上6億7百万円、減価償却費85百万円、仕入債務の増加98百万円のインフローに対し、為替差益89百万円、棚卸資産の増加2億1百万円、法人税等の支払額2億49百万円のアウトフローとなったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によって支出した資金は、16億62百万円(前年同期は収入2億98百万円)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入23億82百万円に対して、定期預金の預入による支出40億15百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動により支出した資金は1億36百万円(前年同期1億42百万円)であり、これは主に配当金の支払1億3百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

①次期(2024年3月期)の連結業績見通しについて

次期(2024年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高62億円、営業利益5億40百万円、経常利益6億40百万円、親会社株主に帰属する当期純利益4億円を見込んでおります。

尚、当社は、当連結会計年度末において、米ドル建ての現金、預金を約670万ドル保有しており、期末時点の為替レートは1ドル133円53銭となっております。

次期の連結業績見通しは、保有外貨の期末時価評価により生ずる為替差損益については加味しておりません。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当する事項はございません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、外国人持株比率が非常に低いことから日本基準に基づき連結財務諸表を作成しています。今後については、外国人株主比率の推移及び国内他社のIFRS(国際財務報告基準)採用動向を踏まえつつ、IFRS適用や米国会計基準の適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,424,518	4,654,949
受取手形、売掛金及び契約資産	1,166,442	1,082,920
電子記録債権	397,260	485,168
商品及び製品	330,094	553,184
仕掛品	6,325	5,915
原材料及び貯蔵品	292,095	270,608
その他	11,125	2,626
貸倒引当金	△312	△313
流動資産合計	6,627,548	7,055,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	211,429	198,432
機械装置及び運搬具(純額)	8,799	8,916
工具、器具及び備品(純額)	38,434	35,977
土地	963,918	963,918
リース資産(純額)	106,075	85,211
有形固定資産合計	1,328,658	1,292,456
無形固定資産		
その他	21,690	27,312
無形固定資産合計	21,690	27,312
投資その他の資産		
投資有価証券	613,112	700,749
繰延税金資産	95,234	93,289
その他	22,515	15,302
貸倒引当金	△5,705	△562
投資その他の資産合計	725,157	808,779
固定資産合計	2,075,505	2,128,548
資産合計	8,703,054	9,183,607

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,069,289	546,945
電子記録債務	368,317	989,565
未払法人税等	159,028	143,581
賞与引当金	47,443	52,464
その他	146,259	128,514
流動負債合計	1,790,339	1,861,072
固定負債		
役員退職慰労引当金	172,759	182,032
退職給付に係る負債	208,863	240,816
その他	37,597	30,146
固定負債合計	419,220	452,994
負債合計	2,209,559	2,314,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	393,997	393,997
資本剰余金	283,095	283,095
利益剰余金	5,990,852	6,282,214
自己株式	△158,900	△158,900
株主資本合計	6,509,045	6,800,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,551	69,132
その他の包括利益累計額合計	△15,551	69,132
純資産合計	6,493,494	6,869,540
負債純資産合計	8,703,054	9,183,607

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	5,876,945	6,172,487
売上原価	4,267,287	4,522,005
売上総利益	1,609,658	1,650,481
販売費及び一般管理費	1,137,087	1,127,965
営業利益	472,571	522,515
営業外収益		
受取利息	500	3,016
受取配当金	23,947	28,963
受取賃貸料	162	127
為替差益	143,464	79,756
その他	6,393	2,599
営業外収益合計	174,468	114,462
営業外費用		
支払利息	1,984	1,862
その他	59	206
営業外費用合計	2,044	2,069
経常利益	644,995	634,909
特別損失		
固定資産除却損	155	0
投資有価証券評価損	-	27,150
特別損失合計	155	27,150
税金等調整前当期純利益	644,840	607,759
法人税、住民税及び事業税	207,358	239,365
法人税等調整額	20,952	△28,223
法人税等合計	228,310	211,142
当期純利益	416,529	396,617
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	416,529	396,617

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	416,529	396,617
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,945	84,684
その他の包括利益合計	△21,945	84,684
包括利益	394,584	481,301
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	394,584	481,301
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	393,997	283,095	5,679,578	△158,900	6,197,771
当期変動額					
剰余金の配当			△105,255		△105,255
親会社株主に帰属する当期純利益			416,529		416,529
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	311,273	-	311,273
当期末残高	393,997	283,095	5,990,852	△158,900	6,509,045

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	6,394	6,394	6,204,165
当期変動額			
剰余金の配当			△105,255
親会社株主に帰属する当期純利益			416,529
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△21,945	△21,945	△21,945
当期変動額合計	△21,945	△21,945	289,328
当期末残高	△15,551	△15,551	6,493,494

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	393,997	283,095	5,990,852	△158,900	6,509,045
当期変動額					
剰余金の配当			△105,255		△105,255
親会社株主に帰属する当期純利益			396,617		396,617
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	291,362	-	291,362
当期末残高	393,997	283,095	6,282,214	△158,900	6,800,407

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△15,551	△15,551	6,493,494
当期変動額			
剰余金の配当			△105,255
親会社株主に帰属する当期純利益			396,617
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	84,684	84,684	84,684
当期変動額合計	84,684	84,684	376,046
当期末残高	69,132	69,132	6,869,540

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	644,840	607,759
減価償却費	92,209	85,785
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	27,150
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△21,093	31,952
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,560	9,273
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△468	5,021
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,031	△5,141
受取利息及び受取配当金	△24,448	△31,979
為替差損益 (△は益)	△145,892	△89,058
売上債権の増減額 (△は増加)	△261,985	△4,386
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△140,580	△201,193
仕入債務の増減額 (△は減少)	146,398	98,904
前受金の増減額 (△は減少)	30,522	△31,895
未収消費税等の増減額 (△は増加)	7,116	-
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10,794	20,389
その他	18,932	6,902
小計	331,164	529,482
利息及び配当金の受取額	24,434	30,010
利息の支払額	△1,984	△1,862
法人税等の支払額	△97,242	△249,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	256,371	307,741
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,906,347	△4,015,031
定期預金の払戻による収入	3,336,179	2,382,047
有形固定資産の取得による支出	△42,215	△17,754
投資有価証券の取得による支出	△76,118	-
その他	△13,120	△11,702
投資活動によるキャッシュ・フロー	298,378	△1,662,440
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△105,476	△103,809
その他	△37,031	△33,103
財務活動によるキャッシュ・フロー	△142,508	△136,912
現金及び現金同等物に係る換算差額	72,767	79,540
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	485,009	△1,412,071
現金及び現金同等物の期首残高	1,962,328	2,447,336
現金及び現金同等物の期末残高	2,447,336	1,035,265

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの報告セグメントは「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	計
5,196,381	342,261	289,388	5,372	43,544	5,876,945

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	計
5,618,397	221,936	254,161	14,943	63,049	6,172,487

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループの報告セグメントは「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,233円85銭	1,305円30銭
1株当たり当期純利益	79円15銭	75円36銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	416,529	396,617
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	416,529	396,617
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,262	5,262

(重要な後発事象)

該当事項はありません。